

2025年（令和7年） 農作業事故情報(死亡以外含む)

事故件数 18

発生月	場所	年代	事故の状況	事故状況分類				状態
				農業 機械作 業	農業用 施設作 業	熱中症	その他	
5	圃場畦畔	80代	トラクターで広い畦道をバックで後進中、1.5m位下の圃場に転落し、胸部が後輪の下敷きになった。 →原因：運転操作の誤りによるもの	○				死亡
5	格納倉庫	60代	コンバイン清掃中、コンバイン上部のエアークリーナーを取り外す際に、足を滑らせ背中から地面に落下した。 背中と後頭部を打ち付け、背中は打撲・骨折、頭部は裂傷となった。 →原因：不安定な場所で作業をしており、足を滑らせて落下してしまった	○				重傷
5	水田 進入路	80代	圃場出入口の斜面をバックで出ていた所、苗タンクに苗を乗せた状態だった為、前方に田植機ごと転がり田植機の下敷きになった。頭や肩付近を打撲。 →原因：バランスが悪い状態でぬかるんだ坂道を上っていた	○				打撲 (状態不明)
5	畑	70代	葉タバコ管理作業車が転倒し、農作業中（農薬散布）だった作業者が下敷きになった。※佐賀新聞より →原因：不明	○				死亡
5	圃場進入路	70代	圃場間移動の為、軽トラックに田植機を乗せる作業中にアクセル（前進）ペダルの操作を誤り、田植機の前方で上昇を抑えていた妻が軽トラックのキャビンと田植機前方に挟まれた。腹部を圧迫されていた為、救急車で病院へ搬送された。 →原因：アクセル操作ミスによる急発進。	○				軽傷
5	水田	70代	コンバインに詰まった藁をエンジンを切らずに除去中、脱穀部を回転させたままだった為、左腕がフィードチェンに巻き込まれ肘より下を裂傷した。 →原因：エンジンを停止せずに作業していた。	○				重傷
5	水田	不明	麦刈り始めの一日目終わりで、コンバインから煙が出ていたことに気付きキャビンから覗いたら30センチ程度の火柱が見えたので、運転席より降りた。コンバインは全焼した。 →原因：麦わらの詰まりが運転席左方のベルト付近に発生し、ベルトの摩擦熱によって引火したと思われる。	○				無傷
6	道路	70代	農業用ハウスと畑の間の私道で、下り坂を前進していた軽トラックにはねられ意識不明の重体。翌日病院にて死亡が確認。	○				死亡
6	畜舎	60代	運送会社が運んできた子牛をおろしている最中に、牛に巻き込まれて転落。後頭部を強打。				○	重傷
7	自宅の 機械倉庫	50代	トラクターのエンジンをかけたままトラクターと作業機の間で調整を行っている際に、誤ってトラクターのセンサー部分に接触し作業機が上昇してトラクターと作業機の間挟まれ負傷した。 →原因：トラクターのエンジンをかけたまま作業機の調整をしていた。	○				軽傷
9	畑 (川岸)	60代	斜面の草刈り作業中、3m下の河川に落下。 →原因：作業日は雨が降っており、足を滑らせた可能性がある。	○				死亡
9	果樹園	40代	みかんの枝を粉碎作業中に、チョッパーのエンジンをかけたままクラッチを切り、手で詰まった枝を取ろうとした際に、回転していたカッターで指を負傷。 →原因：エンジンを切らずに詰まった枝を切ろうとした。	○				重傷

9	水田	90代	稲刈り作業中、方向転換しようと交代したところ、約10m下の用水路の底に落ちた。※佐賀新聞より	○				死亡
10	水田	70代	コンバインで圃場間の移動中、斜面の溝に引っ掛かりバランスを崩したため、右側の圃場へ転倒した。 操作者は、バランスを崩した際に飛び降りたため、けがはなかった。 →原因：注意不足	○				無傷
10	果樹園	40代	チップパーを傾斜にて停車し作業していたが、機械が横転してしまい出火した。 作業者にはけがはなかった。 →原因：バランスが悪い場所で作業をしていた。	○				無傷
10	道路	70代	刈った稲をコンバインから降ろすために、軽トラックを取りに行った。コンバインは、一度圃場横の道路にあげて、待機させていた。その際にコンバインのエンジンを切っておらず、軽トラックを取りに行く間に河川側に落ちてしまった。 →原因：コンバインのエンジンを切っていなかったため。また、狭い幅の道路にコンバインをおいていたため。	○				無傷
10	水田	70代	コンバインで圃場進入時、操舵ミスにより道から外れ、舗装された道が崩れ転倒した。 →原因：前方の確認が不十分だったため。	○				無傷
10	水田	80代	コンバインで刈取り作業中、方向転換でバックをした際に、後方にいた男性に気づかずひいてしまった。 男性はその場で死亡が確認された。 →原因：後方の確認が不十分だったため。	○				死亡